

新見市職員の給与等の状況

1. 人件費（令和6年度 普通会計決算）

住民基本台帳人口 (令和7年3月31日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費比率 B/A
人	千円	千円	千円	%
25,571	29,296,393	1,358,973	4,996,723	17.1

2. 職員給与費（令和6年度 普通会計予算）

職員数 A	給 与 費				1人当たり給与費
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	B/A
人	千円	千円	千円	千円	千円
506	1,910,869	451,766	1,009,799	3,372,434	6,665

※職員手当には退職手当を含んでいません。
※給与費は当初予算に計上された額です。

3. ラスパイレス指数

区 分	新見市	全国
令和2年	98.6	98.9
令和3年	98.6	98.8
令和4年	98.5	98.7
令和5年	97.6	98.6
令和6年	97.9	98.6

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100としたときの給与水準を示す指数です

4. 職員の平均年齢・平均給料月額（令和7年4月1日現在）

(一般行政職)		(技能労務職)	
平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
41.8 歳	326,000 円	51.4 歳	272,100 円

5. 初任給（令和7年4月1日現在）

区分		初任給	2年後の給料
一般行政職	大 学 卒	220,000 円	228,900 円
	高 校 卒	188,000 円	199,400 円
技能労務職	高 校 卒	185,700 円	197,400 円

6. 等級ごとの職員数（令和7年4月1日現在）

区 分	行政職給料表等級別基準職務表に規定する職務内容	合計		内訳		職制上の段階		
		人	%	職名	人	人	%	段階
1 級	主事補、技師補の職務 定型的な業務を行う主事、 技師の職務	69	13.3	主事	34	285	55.1	係員級
				主事補	3			
				技師	3			
				保健師	1			
				保育教諭	11			
				社会福祉士	1			
				管理栄養士	2			
				消防士	6			
				消防士補	8			
				計	69			
2 級	主事、技師の職務	96	18.6	主事	52			
				技師	2			
				保健師	4			
				保育教諭	18			
				管理栄養士	1			
				社会福祉士	2			
				精神保健福祉士	1			
				司書	1			
				消防士	15			
				計	96			
3 級	主任の職務	120	23.2	主任	120	81	15.7	係長級
				計	120			
4 級	係長、主査の職務	81	15.7	係長	24			
				主査	52			
				次長心得	5			
				計	81			

5 級	課長補佐、主幹の職務	74	14.3	課長補佐	29	74	14.3	課長補佐級
				主幹	33			
				所長	1			
				園長	5			
				室長補佐	1			
				所長補佐	1			
				分署長	4			
				計	74			
6 級	課長、参事の職務	52	10.1	課長	28	52	10.1	課長級
				参事	13			
				所長	3			
				園長	3			
				出納室長	1			
				事務局長	2			
				副署長	2			
				計	52			
7 級	支局長、部次長、参与の職務	16	3.1	支局長	4	16	3.1	次長級
				次長	8			
				参与	2			
				会計管理者	1			
				署長	1			
				計	16			
8 級	部長の職務	9	1.7	部長	6	9	1.7	部長級
				特別参与	1			
				事務局長	1			
				消防長	1			
				計	9			
合計		517	100.0					

(技能労務職給料表適用職員)

区 分	技能労務職給料表等級別基準 職務表に規定する職務内容	合計		内 訳		職制上の段階		
		人	%	職 名	人	人	%	
1 級	自動車運転技術員、用務員、 調理員、環境整備員、支援員の 職務	8	100.0	調理員	8	8	100.0	
				計	8			
合 計		8	100.0					

7. 職員手当 (令和6年度支給実績)

(期末手当) 2.5ヶ月 (勤勉手当) 2.1ヶ月

(退職手当)

区分	普通	応募認定(※1)・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
1人当たり平均支給額	722 千円	24,027 千円

※1 職員の年齢別構成の適正化を図ることを目的として行われた募集に応募し認定された退職

(特殊勤務手当)		
支給実績 (6年度決算)	1,826	千円
支給職員1人当たり平均支給年額 (6年度決算)	21,231	円
職員全体に占める手当支給職員の割合 (6年度決算)	17.8	%
手当の種類 (手当数)	10	種類
手当の名称	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
社会福祉主事手当	要保護者の調査、指導	日額200円
防疫等作業手当	伝染病の防疫、患者の収容	日額700円
死体処理手当	行旅死亡人の収容、処理	1回につき4,230円
火葬業務手当	火葬業務に従事	1体につき1,400円
	火葬業務に従事(夜間)	1体につき2,820円
野良犬等死体処理手当	へい死した野良犬等の死体処理	1件につき350円
保健指導業務手当	結核患者の家庭を訪問しての保健指導	月額1,430円
救急搬送業務手当	救急業務に出場し、傷病者の搬送	1回につき300円
	上記の業務のうち、救急救命士の資格を有する者に限定された行為に従事	1回につき500円
救助作業手当	要救助者の救助作業に従事	1回につき300円
緊急車両運転業務手当	緊急時の大型車両の運転	1回につき200円
	緊急時の大型車両以外の車両の運転	1回につき100円
被災地支援手当	他自治体の被災地支援に従事	日額710円

(時間外手当)

支給実績(6年度決算)	82,146 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(6年度決算)	170 千円

(その他の手当)

扶養手当	配偶者、子どもなどの区分により3,000～11,500円
住居手当	家賃の金額により28,000円まで
通勤手当	交通機関利用者は55,000円まで 自動車などの利用者は距離により2,520～50,000円
管理職手当	職級により28,000～52,000円

8. 特別職の報酬等(令和7年4月1日現在)

区 分		給料月額等	
給料	市長	581,000	円
	副市長	675,000	円
	教育長	610,000	円
報酬	議長	425,000	円
	副議長	355,000	円
	議員	330,000	円
期末手当	市長	(6年度支給割合)	
	副市長	4.06	月分
	教育長		
	議長	(6年度支給割合)	
退職手当	副議長	3.0	月分
	議員		
	市長	(1期支給率)	(支給時期)
	副市長	20月分	任期ごと
	教育長	12月分	〃
		9.2月分	〃

※令和7年4月1日現在の市長給料は、特例により30%減額
(通常は830,000円)

9. 年齢別職員構成(令和7年4月1日現在)

区 分	20歳 未満	20歳 ～ 23歳	24歳 ～ 27歳	28歳 ～ 31歳	32歳 ～ 35歳	36歳 ～ 39歳	40歳 ～ 43歳	44歳 ～ 47歳	48歳 ～ 51歳	52歳 ～ 55歳	56歳 ～ 59歳	60歳 以上	計
職員数	4人	28人	56人	54人	50人	74人	41人	50人	73人	48人	38人	6人	522人

10. 職員数の推移(4月1日現在)

	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
一般行政	364	358	346	326	304	301	300	305	304	310	298
教育	153	143	135	93	91	90	89	85	80	74	86
消防	81	80	78	80	82	80	81	82	82	82	82
普通会計計	598	581	559	499	477	471	470	472	466	466	466
公営企業会計計	46	51	49	50	47	48	47	47	49	45	44
総合計	644	632	608	549	524	519	517	519	515	511	510

つづき

	28年	29年	30年	31年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
一般行政	298	295	297	305	299	302	315	316	316	314
教育	83	87	89	90	93	94	90	88	84	86
消防	81	84	83	83	83	83	83	83	83	85
普通会計計	462	466	469	478	475	479	488	487	483	485
公営企業会計計	45	45	44	42	42	42	40	40	38	37
総合計	507	511	513	520	517	521	528	527	521	522

つづき

(単位:人・%)

	平成17年からの 増減数(率)	
一般行政	△ 50	(△13.7)
教育	△ 67	(△43.8)
消防	4	(4.9)
普通会計計	△ 113	(△18.9)
公営企業会計計	△ 9	(△19.6)
総合計	△ 122	(△18.9)

11. 部門別職員数（4月1日現在）

区 分 部 門		職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		令和6年	令和7年		
一般行政部門	議会	4	4	0	
	総務	97	95	△ 2	大学連携推進業務の移管による減員
	税務	15	15	0	
	民生	88	90	2	福祉政策推進室の創設による増員
	衛生	29	29	0	
	農林水産	30	30	0	
	商工	14	15	1	森の芸術祭対応による増員
	土木	39	36	△ 3	区画整理事業の業務整理による減員
	小 計	316	314	△ 2	
特別行政部門	教育	84	86	2	大学連携推進業務の移管による増員
	消防	83	85	2	消防庁舎移転に伴う業務増による増員
	小 計	167	171	4	
公営企業等 会計部門	水道	10	9	△ 1	退職不補充による減員
	下水道	10	10	0	
	その他	18	18	0	
	小 計	38	37	△ 1	
合 計		521	522	1	

12. 職員の勤務時間（令和7年4月1日現在）

勤務時間
1日：7時間45分 1週：38時間45分

年次有給休暇取得状況
13.4 日

※令和6年平均取得日数

13. 職員の分限・懲戒処分状況

分限処分	休職発令 13回（実数 5人）
懲戒処分	減給4件、戒告1件

※令和6年度実績

14. 職員の研修・勤務成績の評定

職員研修	11研修（延べ421人）
派遣研修	54研修（延べ169人）
勤務評定	自己申告票及び適性調査票、人事評価（全職員）

※令和6年度実績

15. 職員の福祉・権利保護

勤務条件に関する措置要求	なし
不利益処分に関する不服申立	なし

※令和6年度実績